



## 2020 年度 就職先からの卒業生評価アンケート 結果報告

### 郡山女子大学短期大学部編

#### 目次

1. 調査の概要.....	1
2. 回答状況について.....	2
3. 出勤状況について(就業規則に基づいて).....	2
4. 人柄や基礎的能力について.....	2
5. 短期大学部で学んだことは、業務上活かされていますか.....	3
6. 採用した学生に対し、満足していますか.....	3
7. 本学の教育についてのご意見.....	3

#### 1. 調査の概要

##### ・調査目的

就職先(\* 専門就職に限らない)からの卒業生に対する評価を知り、今後の就職指導および学習指導の参考とする。

##### ・アンケート期間

令和2年11月2日～令和2年12月7日 (集計日: 令和2年12月14日)

##### ・記名回答

回答にあたって企業名・卒業生名を記載

##### ・対象者

令和元年度短期大学部卒業生(2020年3月卒業)で正規社員・職員として就職した者

##### ・実施企業件数

130社(発送人数: 202人 回答人数: 163人)

##### ・回答率

80.7%(83.5%)



## 2. 回答状況について

令和元年度就職決定者（2020年3月卒業）は265人おり、正規社員・職員（推定元）は220人である。内202人を対象に発送した。

## 3. 出勤状況について(就業規則に基づいて)

出勤状況について「良い」が86.3%（前年度81.5%）、勤務態度については「良い」が83.0%（前年度72.2%）であり、出勤状況・勤務態度ともに前年度より高くなっている。

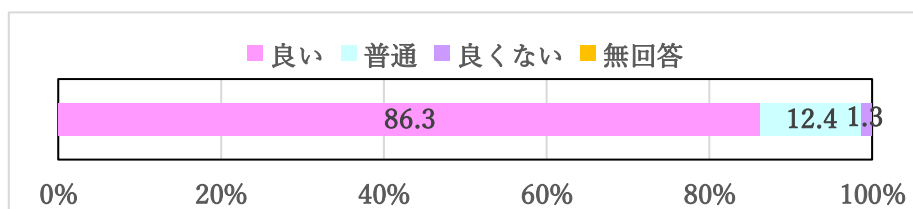


図1. 勤務状況

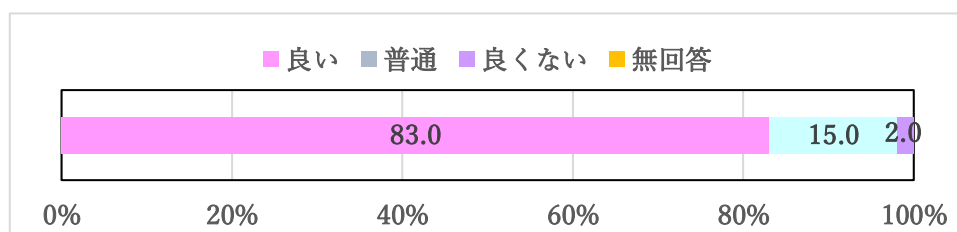


図2. 勤務態度

## 4. 人柄や基礎的能力について

各項目について「非常にある」「かなりある」の合計で見ると、主体性51.0%（前年度39.5%）、行動力51.6%（前年度50.0%）、判断力37.3%（前年度34.6%）、コミュニケーション力52.9%（前年度45.7%）、協調性60.2%（前年度52.5%）、マナー・礼儀57.5%（前年度57.5%）となっている。

各項目について「あまりない」、「ない」の合計を見ると主体性7.8%（前年度8.7%）、行動力7.2%（前年度11.7%）、判断力6.6%（前年度8.0%）、コミュニケーション力5.9%（前年度8.7%）、協調性7.2%（前年度3.7%）、マナー・礼儀5.3%（前年度4.9%）となっている。

全ての項目において、「非常にある」、「かなりある」の合計が「あまりない」、「ない」の合計より多いことは好ましいことである。しかし、前年度と比較して協調性とマナー・礼儀における「あまりない」、「ない」の値が増加してしまっている。

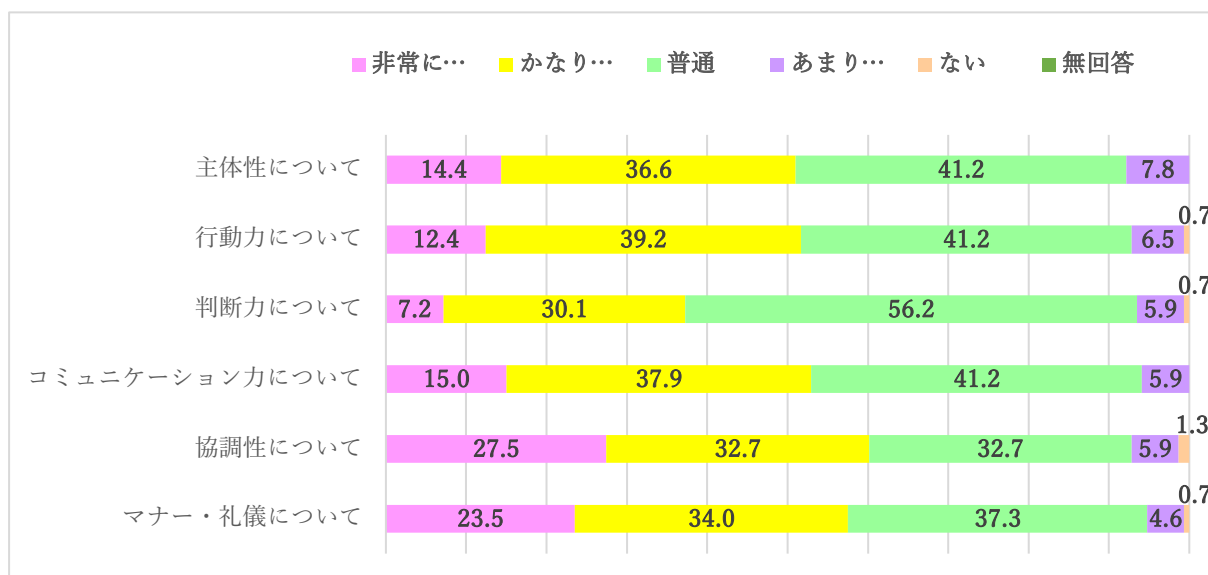


図3. 人柄や基礎的能力

5. 短期大学部で学んだことは、業務上活かされていますか

「活かされている」「やや活かされている」を合わせると、94.7%（前年度 87.1%）であり、業務上において短期大学部で学んだことが何らかの形で活かされていると評価している就職先が多い。

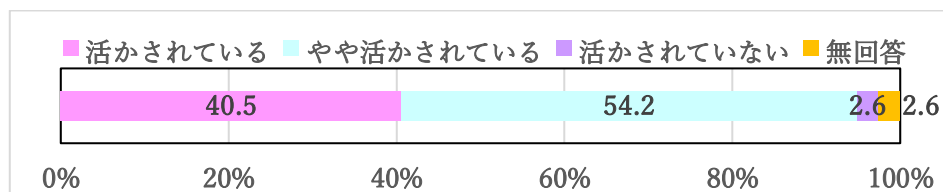


図4. 業務上活かされているか

6. 採用した学生に対し、満足していますか

「満足している」「やや満足している」を合わせると、94.1%（前年度 85.2%）であり、多くの就職先で、採用した学生に対し、満足していると評価している。

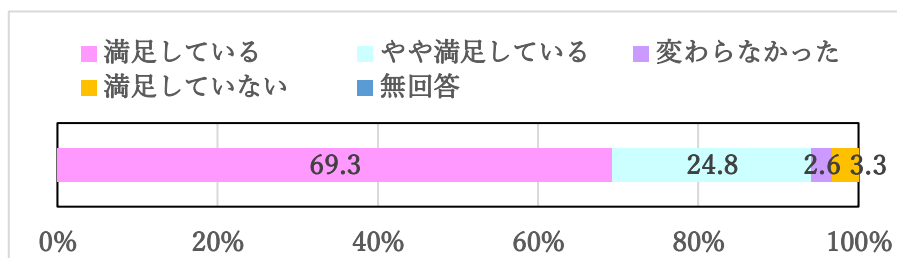


図5. 満足度

7. 本学の教育についてのご意見

各企業より、本学教育についても意見を伺った。



取得時に非公開として、現状の本学評価を回収しているため簡単にまとめる。

「業務に取り組む意欲と物事を理解する能力が高く現在現場の業務をこなしながら事務作業や業務シフト表と分担表の作成を頑張っています」や「2年間で現場で活躍できる学生を育てていることに感心しています。人間性も育まれていて、素晴らしい」など、嬉しいご意見が多く就職指導の結果が概ね良好であると認識できた。また、「ペーパーサートや手ぶくろシアターなど入社前に作ったものを子ども達の前でたくさん活用されている姿が見られた。入社後も積極的に手作り玩具や絵本を持参し、積極的に子ども達とコミュニケーションをとる姿があり、頑張っています。」との回答もいただいた。

一方、「入社決定が遅かった事と希望の職種ではないとの事でしたので最初心配しておりましたが、本人から「毎日が勉強で楽しい」という言葉がありましたので、安心しているところです。」といった回答や「学力もさることながら社会適応能力の向上にも力を入れていただきたい」というお言葉もいただいた。おそらく、言葉遣いや注意を受けた際の表情、態度から損をしてしまうことがあるということを目に付けていないことが原因と思われる。一つ一つのことを成長の機会としてとらえて仕事に取り組んでほしい。また、ガイダンス等の機会も活用し伝え地区必要がある。

大半の卒業生は、企業様の方で求める人材像に合致し満足頂いている中で、少数ではあるが上記意見もあり、これからの教育活動改善へつなげなければならないと感じている。

今回の調査に関して、お忙しいところ多くの企業の皆様にご対応いただきありがとうございます。今回いただいたご意見は、学内の各委員会でも共有し改善活動へ反映して参ります。